



### 支部だより

泉崎支部役員会

9月27日(金)河島工務店で泉崎支部役員会を開き、4名が参加しました。拡大キャラバンの日程を計画するため訪問先の名前をあげてみました。青年部の対象者名簿を見ながら後継ぎの家族従業者を確認すると名簿以上に名前があがっていました。

## なりわい裁判 (仙台高裁)

9月27日(金)仙台高裁で第7回期日・控訴審が開かれました。第3回目の原告本人尋問で最後の本人尋問になりました。午前3名、午後3名の計6名が高裁の裁判官に事故の被害を自分の言葉で訴えました。白河からは、山澤副会長、紺野(白5)さん、庄司(共同センター)さん、鑑水局長の4名が参加し、傍聴してきました。

6名の原告のうち、福商連・田勢副会長が尋問を受け、事故当時の営業(料理店)の様子で地元の食材を使えず困ったことなど苦労して営業をしてきたことなど話されていました。6名がそれぞれの立場で、思いを訴え涙する場面もあり、まだまだ震災は終わっていないと実感する機会となりました。

午後12時、決起集会は全国から1200人を超える民商婦人部員が上野恩賜公園に集まり、「当たり前前に生きられる世の中に！」と繰り返して来た運動を交流し、福島は黄色のうちわでアピールしました。集会後のデモ行進は買い物客でにぎわう「アメ横」を通るコースを元気よく行進しました。  
また集會に先立ち、地元選出国會議員との面談や部員へのお誘い、所得税法56条廃止の署名を集め、914人分の署名を国会議員要請に持参することができました。皆さんのご協力ありがとうございました。詳細は婦人部ニュース「紫式部」でお知らせします。



全国業者婦人決起集會が9月26日(木)東京上野恩賜公園で開かれ、9名の婦人部員が参加しました。集會当日は県内民商婦人部でバスを貸して6時に出発しました。10時半から衆議院會館で経産省と中小企業庁に交渉をするため酒井洋子部長をはじめ11名の県内婦人部員が参加し、原発事故でいまだに自宅に戻れずにいる人や営業損害をうけている業者の実態を若い役人にぶつけました。「初めての参加でドキドキして会場に入った。交渉に出てきた人の返答に誠実さが感じられない」と感想がありました。

### 婦人部

## 第16回 全国業者婦人

## 決起集會



「消費税率10%への引き上げの中止」を求める意見書採択に関する陳情・請願書を、最後のチャンスである9月議会に白河市、西郷村、矢吹町の3市町村に提出しました。  
結果は、西郷村で採択、矢吹町は継続審議、白河市は残念ながら不採択となりました。西郷村議会では「村の施設の利用料に消費税10%を課税しインボイスを発行できるのか」など議論になった話がされ、改めてインボイスが何なのか理解不足の様子が浮き彫りになったようです。白河市では残念ながら不採択ではあったが、陳情も請願も議会の採決なので「どんどん陳情・請願を出していこう」となりました。

白河市議会事務局にて



各市町村議会に陳情・請願

# 「消費税率10%への引き上げの中止」

# 白河民商

発行所  
白河市天神町28  
白河民商五会  
TEL(27)3161

毎週発行

白河民商URL  
<http://www3.ocn.ne.jp/~shiramin>  
メールアドレス  
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp

好評開催中!  
パソコン教室



独りで悩んでいませんか?

## 『無料法律相談』

10月は、10日(木)午後4時から

希望者の方は、事前に白河民商までご連絡を

